

兵庫県メンタルケアフットサル 連盟設立記念講演会

日時:2013年 5月26日 (日)

13時半~16時半

場所: 神戸市立総合福祉センター

4階 第5会議室

☆申込不要・参加費無料

特別ゲスト:新阿武山病院 院長 岡村武彦先生

看護師 真庭大典先生

後援:兵庫県 神戸市 兵庫県障害者スポーツ協会

兵庫県サッカー協会 神戸市社会福祉協議会

兵庫県障害者サッカーネット 障害者スポーツネットひょうご

兵庫県精神福祉家族会連合会 神戸新聞

※詳細は裏面参照

兵庫県MCF連盟設立記念講演会

メンタルケアフットサルとは、2011年兵庫県で発足した精神障がい当事者の運営するフットサル活動のことです。2012年第一回メンタルケアフットサルの兵庫県大会が行われました。その体験を通じて感じたことを共有、発信したいという想いが集まりこの度のフォーラム開催となりました。

[プログラム]

- 13:30 開会 あいさつ
- 13:35 特別講演 特別講師 岡村武彦先生、真庭大典先生（新阿武山病院）
「スポーツは精神科を変える 地域を変える」
- 14:35 休憩
- 14:50 当事者座談会 司会 谷村敦史 「フットサル活動を通じて感じたこと」
- 15:20 研究発表 看護師 田中佑佳さん「フットサル活動参加を通して～看護学生の立場から考える～」
- 15:40 学生座談会 司会 坂中尚哉先生「精神障がい者スポーツ支援に携わって～関西国際大学学生の学び～」
- 16:25 閉会 あいさつ



特別ゲスト 岡村武彦先生

新阿武山病院院長。自称「日本一サッカーを愛している精神科医」、「精神科医をやっているサッカー選手」。

大阪サッカー協会のスポーツ医学委員、日本スポーツ精神医学会理事としても活動。近年、精神障害者フットサルチームをイタリア遠征に導き、メディアで紹介されたことは記憶に新しい。精神科医療におけるスポーツの効果を伝え、確立するため多方面で活躍中。現在、精神科フットサルのワールドカップ開催に向けて奮闘されている。



特別ゲスト 真庭大典先生

新阿武山病院看護師。自称「日本一サッカーを愛している看護師」。

高槻精神障害者スポーツクラブ「WEARE」代表。関西の精神科フットサルネットワークの中心として活躍されている。スポーツを通して選手から「元気」と「希望」をもらい、それが自分の貴重な財産になっていると語る。WEARE代表として活動する中で得た貴重な経験を活かし、日々の看護業務も精力的にこなされている。

☆☆☆会場ご案内☆☆☆

神戸市立総合福祉センター

〒650-0016

神戸市中央区橘通3丁目4番1号

[アクセス]

神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩2分

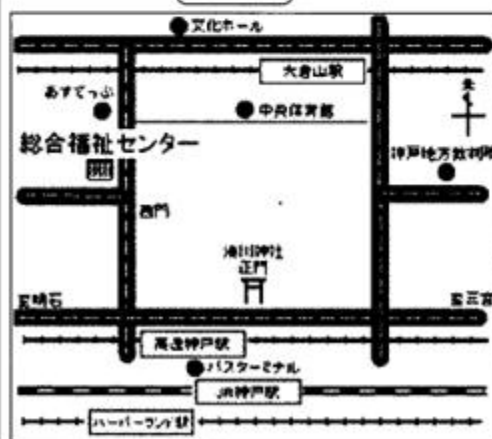
神戸市営地下鉄「大倉山駅」徒歩3分

神戸市営地下鉄「ハーバーランド駅」徒歩10分

JR「神戸駅」徒歩8分

神戸市バス「大倉山」徒歩3分

MAP



S.Ishihara



お問い合わせ

兵庫県立障害者スポーツ交流館

担当:増田

Tel 078-927-2727

Fax 078-927-8022